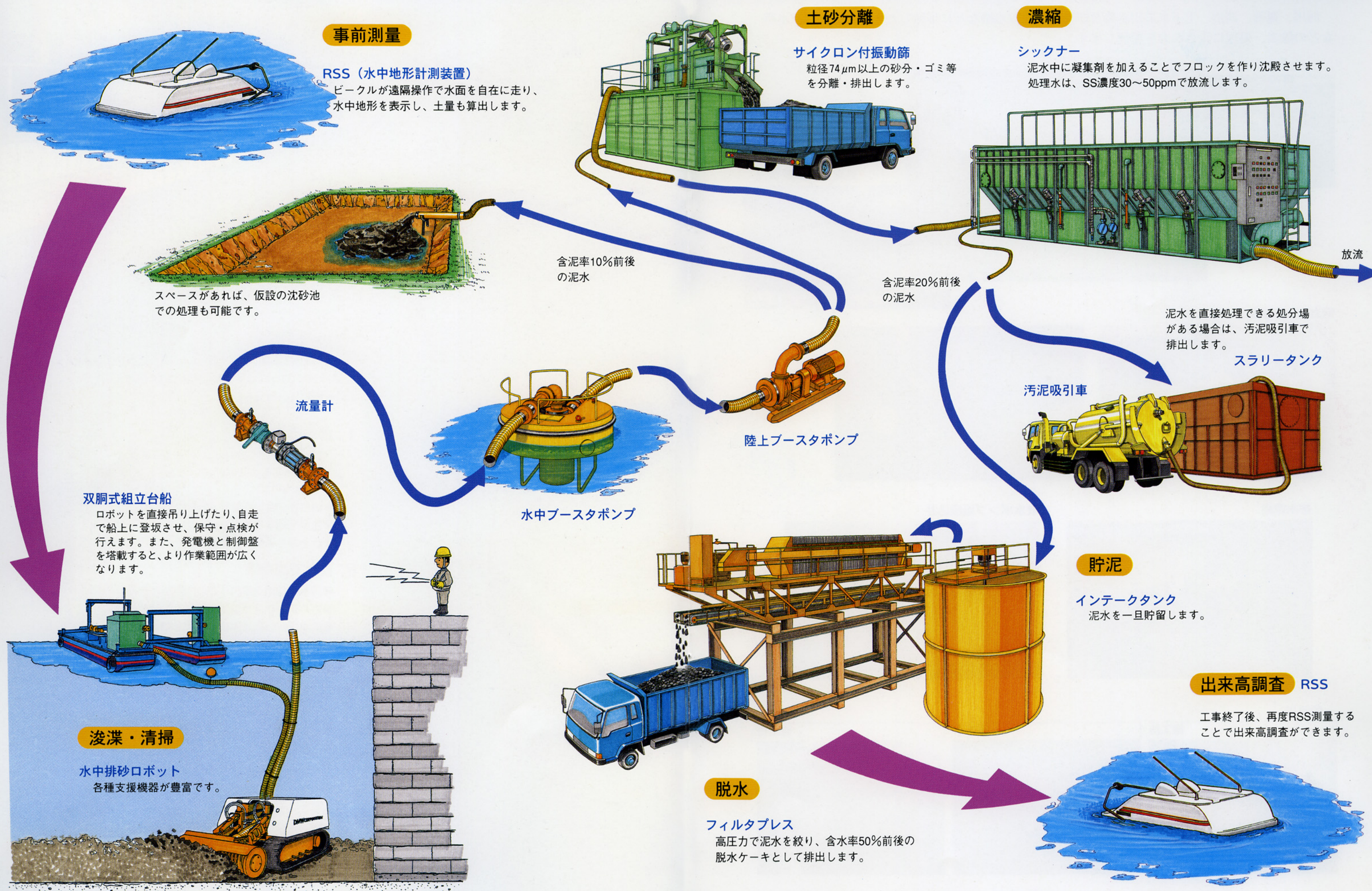


サブマード工法フローチャート



事前測量

RSS (水中地形計測装置)
 ビークルが遠隔操作で水面を自在に走り、水中地形を表示し、土量も算出します。

スペースがあれば、仮設の沈砂池での処理も可能です。

土砂分離

サイクロン付振動篩
 粒径74 μ m以上の砂分・ゴミ等を分離・排出します。

濃縮

シクナー
 泥水中に凝集剤を加えることでフロックを作り沈殿させます。処理水は、SS濃度30~50ppmで放流します。

含泥率10%前後の泥水

含泥率20%前後の泥水

泥水を直接処理できる処分場がある場合は、汚泥吸引車で排出します。

スラリータンク

汚泥吸引車

流量計

陸上ブースタポンプ

水中ブースタポンプ

貯泥

インテークタンク
 泥水を一旦貯留します。

出来高調査 RSS

工事終了後、再度RSS測量することで出来高調査ができます。

脱水

フィルタプレス
 高圧力で泥水を絞り、含水率50%前後の脱水ケーキとして排出します。

双胴式組立台船

ロボットを直接吊り上げたり、自走で船上に登坂させ、保守・点検が行えます。また、発電機と制御盤を搭載すると、より作業範囲が広がります。

浚渫・清掃

水中排砂ロボット
 各種支援機器が豊富です。